



## 生徒の心と体を育む「歩育」

校長 濱田 津世志

11月(霜月)に入り朝夕冷え込む時期もありましたが、一転夏日の陽気に戻るなど、体調管理が難しい時期となりました。また、曾於市でも新型コロナウイルス感染症感染者が報告され、体調管理と手洗い・うがいの励行、感染した場合の対応等について、全校朝会で共通理解を図りつつ、感染予防に取り組んでいるところであります。

さて、最近、外で遊んでいる子供を見かけることがずいぶん少なくなりました。学校から塾・習い事へ。遊びといえばテレビゲーム。子供たちの運動量は絶対的に不足し、体力運動能力は低下。(本校は反復横跳び以外はすべて、全国・県平均を下回っています)さらに、自然の中での「五感体験」の機会を失い、異年齢集団等での心の交流体験を持たず、対人コミュニケーション能力の発達を阻害される例も少なくないそうです。歩くことは、「体を鍛え、心をつくり、生きる力を育む身体活動」「五感を開き、呼吸を深め、脳を活性化」します。(出典：日本ウオーキング協会)

最近、保護者の送迎による登校が増えております。徒歩通学や自転車通学の生徒はもちろん、スクールバス通学の生徒も自宅からバス停まで、是非自分の足を使いましょう。足は「第二の心臓」ともいわれ、足を動かすほど血液の流れがよくなり、栄養が体中に行き渡り、脳の働きもよくなります。また、疲れにくく、太りにくくなります。

歩いて自然や社会に触れ、五感を開き体で学ぶ直接体験を通じて、生徒の豊かな心、生きる力を育てる「歩育」を呼びかけます。生徒の将来のためにも、寒さや雨・風に屈することなく、自分の足を使って登校するよう、保護者の皆様の協力をお願いします。

## 防災講話 11月5日

大隅地域事務所長の上迫様が講師を務め、財部地域におけるハザードマップについての活用や災害から身を守る心構え等について講話をしていただきました。

### 【生徒の感想】

自衛隊は災害発生から3日間は人命救助を優先するため、生活支援はその後になるということを知り、災害発生時には自分の命は自分で守らなければならないなど、防災に関する意識が高まった。



講話の様子について11月15日付の南日本新聞で取り上げられました。→

## 第74回文化祭

10月29日(木)に開催されました文化祭では、「笑顔・団結・青春 ～咲かせよう色とりどりの花を～」のスローガンの下、全校生徒が絆を深め、達成感と感動を胸に思い出の残る文化祭を開催することができました。



↑ 1年劇 展示 →  
↓ 生徒会オープニング



↑ 3年劇  
↓ 2年平和学習発表



### 【文化祭を終えての生徒の感想】【生徒会文化部長】

各学年の劇やプレゼンテーションを見て、今まで一生懸命取り組んできた姿があり、笑顔で発表している姿が印象的でした。また、自分に与えられた役割をしっかりと果たそうとする意気込みが伝わってきて鑑賞態度も良かったです。

## 新生徒会

11月6日(金)に引継集会が行われ、新生徒会がスタートしました。生徒会員である生徒全員で一致団結して生徒会を盛り上げていきましょう。

### 【本部】

生徒会長：池田 弘奈(2年)  
副会長：園田 七星(2年)、黒木 将太(1年)  
書記：中崎 陽菜(1年)

### 【専門部】

学習部長：大里 夏輝(2年)、副部長：櫻木 心夏(2年)  
生活部長：園田 陽夏(2年)、副部長：野崎 涼太郎(2年)  
整備部長：( ) (2年)、副部長：井上 寧彩(2年)  
文化部長：西丸 和坐(2年)、副部長：原ノ後 伶王(2年)  
保体部長：桂原 寧々(2年)、副部長：上野 叶琉(2年)  
放送部長：宮田 菜々子(2年)、副部長：丸田 ころこ(2年)

## 表彰

- 第69回鹿児島県中学校駅伝競走大会  
男子20位(全39チーム)
- 野球部  
第36回中学校招待野球大会  
3位
- 卓球部  
曾於地区新人卓球大会  
【団体戦】
  - ・女子団体A級 優勝
  - ・女子団体B級 3位
 【個人戦】
  - ・2年男子シングルス  
3位 西田 佳悟
  - ・2年女子シングルス  
優勝 園田 七星  
3位 高瀬 歌音、藤 安穩
  - ・1年女子シングルス  
優勝 中武 里桜奈  
2位 中津 愛恋
- 市理科作品展  
特選 2年 櫻木 心夏  
1年 中崎 陽菜  
本目 惺流七  
吉村 有騎
- 県理科に関する研究記録展  
入選 1年 吉村 有騎
- 税に関する作文コンクール  
優良賞 水流 来実

## 人権週間

人権デーである12月10日を最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定められています。

いじめや虐待等様々な人権問題があり、最近では新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、感染者や医療従事者やその家族などに対する偏見や差別といった人権問題が取り上げられています。SNS上でも他人を誹謗中傷したり、個人のプライバシーを侵害したり、差別を助長するような情報を発信したりするといったインターネット上の人権侵害も深刻な問題となっています。

この週間にいろいろな人権問題について考えることはもちろん大切なことですが、まずは、身近な人に対して自分の言動を見直す機会にしてみてください。